

《乳癌の抗がん剤療法》

1 AC 1サイクル=21日間 術前術後化学療法では4サイクル

催吐性リスク		高度							
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4-21
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg,2,3日目80mg			内服	●	●	●	
	生食 100 ml	ブライミング				●			
1	パロノセトロン 0.75 mg デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●			
2	㊶㊵ドキシソルピシン 生食 50 ml	壊死性	初期 60 mg/m ² 転移再発 40-60 mg/m ²	必要 不要	点滴15分	●	×	×	×
3	㊶㊵エンドキサン 生食 100 ml		初期 600 mg/m ² 転移再発500-600mg/m ²	必要 必要	点滴30分	●	×	×	×
4	生食 100 ml				点滴	●			

2 EC 1サイクル=21日間 術前術後化学療法では4サイクル

催吐性リスク		高度							
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4-21
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg,2,3日目80mg			内服	●	●	●	
	生食 100 ml	ブライミング				●			
1	パロノセトロン 0.75 mg デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●			
2	㊴㊵㊶エピルピシン 生食 50 ml	壊死性	初期 90-100 mg/m ² 転移再発60-90 mg/m ²	必要 考慮	点滴15分	●	×	×	×
3	㊶㊵エンドキサン 生食 100 ml		初期 600 mg/m ² 転移再発500-600mg/m ²	必要 必要	点滴30分	●	×	×	×
4	生食 100 ml				点滴	●			

3 CT 1サイクル=21日間 術前術後化学療法では4サイクル

催吐性リスク		中等度							
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4-21
	生食 100 ml	ブライミング				●			
1	グラニセトロン 3 mg デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●			
	デカドロン錠 8 mg				内服		●	●	
2	㊶㊵ドセタキセル 生食 250 ml	壊死性	75 mg/m ²	必要 不要	点滴60分	●	×	×	×
3	㊶㊵エンドキサン 生食 100 ml		600 mg/m ²	必要 必要	点滴30分	●	×	×	×
4	生食 100 ml				点滴	●			

4 CMF 1サイクル=28日間 6サイクル

催吐性リスク		中等度							
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	8	14	15-28	
エンドキサン錠	100 mg/日	必要	必要	内服	14日間			×	
メトレキセート	40 mg/m ²	必要	必要	d.i.v.	●	●	×	×	
フルオロウラシル	600 mg/m ²	重度考慮	重度考慮	d.i.v.	●	●	×	×	

5 dose-dense EC 1サイクル=14日間 術前術後化学療法では4サイクル

催吐性リスク		高度							
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4-14
	アプレピタントカプセル	制吐 初日125mg,2,3日目80mg			内服	●	●	●	
	生食 100 ml	ブライミング				●			
1	パロノセトロン 0.75 mg デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●			
2	㊴㊵エピルピシン 生食 50 ml	壊死性	90mg/m ²	必要 考慮	点滴15分	●	×	×	×
3	㊶㊵エンドキサン 生食 100 ml		600 mg/m ²	必要 必要	点滴30分	●	×	×	×
4	生食 100 ml				点滴	●			
	ジーラスタ3.6mg(外来)				皮下注		day2 or 3 or 4		

薬品名の印 ① filter ② hydration ③ premedication ④ route flush ⑤ supportive therapy ⑥ Time control ⑦ washout ⑧ vesicant drug
 * 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。無断転載禁止

6 **w**パクリタキセル 1サイクル=28日間*補助化学療法の場合4サイクル

催吐性リスク		軽度											
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	8	15	16-28*				
1	生理食塩液 100 mL デキサート 8.25 mg ポラミン 5 mg ファモチジン 20 mg	制吐 /抗ア レル キ-			点滴30分	●	●	●	×				
2	生食 100 mL				点滴30分	●	●	●	×				
3	①②③パクリタキセル 生食 250 mL	壊死 性	80-(100) mg/m ²	必要 不要	点滴60分	●	●	●	×*				
4	生食 100 mL				点滴	●	●	●	×				

7 **3w**dセタキセル 1サイクル=21日間 補助化学療法の場合4サイクル

催吐性リスク		軽度							
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21		
1	生食 100 ml デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分				
2	④セタキセル 生食 250 ml	壊死 性	補助 進行 75 mg/m ² 60 mg/m ²	必要 不要	点滴60分	●	×		
3	生食 100 ml					●			

8 **ア**バスチン+**パ**クリタキセル併用療法 1サイクル=28日間

催吐性リスク		軽度									
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	8	15	16-28		
1	生理食塩液 100 mL デキサート 8.25 mg ポラミン 5 mg ファモチジン 20 mg	制吐 /抗ア レル キ-			点滴30分	●	●	●	×		
2	①アバスチン 生食 100 mL		10 mg/kg	不明 不明	点滴30分 点滴90/60/30分	●	×	●	×		
3	①②③パクリタキセル 生食 250 mL	壊死 性	90 mg/m ²	必要 不要	点滴60分	●	●	●	×		
4	生食 100 mL				点滴	●	●	●	×		

9 **テ**セントリク+**ア**ブラキサン併用療法 1サイクル=28日間

催吐性リスク		軽度									
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	8	15	16-28		
1	生食 100 ml				プライミング	●	●	●			
1	生理食塩液 100 mL デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●	●	●	×		
2	①②テセントリク 生食 100 mL		840 mg/body	軽度 不要 軽中 不要	点滴60/30分	●	×	●	×		
3	④アブラキサン 生食 50 mL	壊死 性	100 mg/m ²	必要 不要	点滴30分	●	●	●	×		
4	生食 100 mL				点滴	●	●	●			

10 **TCH** 1サイクル=21日間 予定6コース、トラスツズマブは1年間

周術期化学療法

催吐性リスク		中等度(上)									
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2	3	4-21		
	アプレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●			
	生食 100 ml	プライミング				●					
1	グラニセトロンハック 3 mg デキサート4.95mg	制吐			点滴30分	●					
2	①トラスツズマブ 生食 250 mL	初回 8mg/kg 2回~ 6mg/kg	不明 不明	不明 不明	点滴90/30分	●	×	×	×		
3	④ドセタキセル 生食 250 mL	壊死 性	75 mg/m ²	必要 不要	点滴60分	●	×	×	×		
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖液 250 ml	AUC 6	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×		
5	5%ブドウ糖液 100mL				点滴	●					

11 **3wHER±化学療法(アンスラサイクリン系除く)** 1サイクル=21日間

催吐性リスク		最小度		術後補助の場合、HERは1年間投与。				
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	8	15	
①トラスツズマブ	初回 8mg/kg	不明	不明	d.i.v. (>90)	●	×	×	3週毎投与
	2回～ 6*mg/kg			d.i.v. (>30)				
併用レジメン(アンスラサイクリン系を含むレジメンは除外)				別項のレジメン参照				

12 **wHER±化学療法(アンスラサイクリン系除く)** 1サイクル=7日間

催吐性リスク		最小度		術後補助の場合、HERは1年間投与。				
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-7		
①トラスツズマブ	初回 4mg/kg	不明	不明	d.i.v. (>90)	●	×		毎週投与
	2回～ 2*mg/kg			d.i.v. (>30)				
併用レジメン(アンスラサイクリン系を含むレジメンは除外)				別項のレジメン項目参照				

13 **パージェタ+3wHER±化学療法** 1サイクル=21日間

術前術後の場合は、再発ハイリスク(リンパ節陽性など)に限る

催吐性リスク		最小度		術前・術後補助の場合、トラスツズマブ、パージェタは1年間まで				
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-21	
1	①パージェタ	初回 840 mg/body	不明	軽中 不要	d.i.v. (>60)	●	×	3週毎投与
		2回～ 420*mg/body			d.i.v. (>30)			
2	①トラスツズマブ	初回 8 mg/kg	不明	不明	d.i.v. (>90)	●	×	3週毎投与
		2回～ 6*mg/kg			d.i.v. (>30)			
3	併用レジメン(タキサン系)				別項目のレジメン参考			

14 **カドサイラ単剤療法** 1サイクル=21日間

催吐性リスク		軽度						
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	2-21	
1	生理食塩液 100 mL デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●		
2	①②カドサイラ 生食 250 mL	3.6mg/kg	不明	不要	点滴90/30分	●	×	
3	生食 100 mL				点滴	●		

15 **Lap+Cape** 1サイクル=21日間

催吐性リスク		軽度						
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	8	14	15-21
タイケルブ	1250mg/日/分1空腹時	必要	不要	内服	連日投与			
カペシタピン	下記参照	重度 考慮	必要	内服	14日間		×	

16 **HAL** 1サイクル=21日間

催吐性リスク		軽度						
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	8	9-21
	生食100 mL				プライミング	●	●	
1	生理食塩液 100 mL デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●	●	×
2	ハラヴェン 生食 50 mL	1.4 mg/m ²	必要	必要	点滴2-5分	●	●	×
3	生食 100 mL				点滴	●	●	×

17 **VNB** 1サイクル=21日間

催吐性リスク		最小度						
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間	1	8	9-21
1	生食100 mL					●	●	
2	①②③④ロゼウス 生食 50 mL	壊死 性 25 mg/m ²	必要	不要	点滴5分	●	●	×
3	ソルデム1 200ml				点滴30分	●	●	×

18 **GEM** 1サイクル=21日間

催吐性リスク		軽度					1	8	9-21
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間				
1	生理食塩液 100 mL デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●	●	×	
2	①ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 mL	1250 mg/m ²	必要	考慮	点滴30分	●	●	×	
3	生食 100ml				点滴	●	●	×	

19 **3wアブラキサン** 1サイクル=21日間

催吐性リスク		軽度					1	2-21
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路・時間			
1	生理食塩液 100 mL デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●	×	
2	⑧アブラキサン 生食 100 mL	壊死性 260 mg/m ²	必要	不要	点滴30分	●	×	
3	生食 100 mL				点滴	●	×	

20 **イブランス+フェマール併用療法** 1サイクル=28日間

催吐性リスク		最小度					1-21	22-28
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)				
イブランス	125 mg/body	重度 考慮	不要	内服 (食後)	●	×		
フェマール	2.5 mg/body			内服	連日内服			

21 **イブランス+フェンロデックス併用療法** 1サイクル=28日間

催吐性リスク		最小度					1-21	22-28
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)				
イブランス	125 mg/body	重度 考慮	不要	内服 (食後)	●	×		
フェンロデックス	250mg × 2 /body	必要	不明	I.M.(1-2)	初回、2週間後、4週間後、その後4週毎			
閉経前はLH-RHアゴニスト(リュープリン等)を併用								

22 **ページニオ+フェンロデックス併用療法**

催吐性リスク		最小度					連日
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)			
ページニオ	150mg × 2 /body	重度 減量	不要	内服	連日		
フェンロデックス	250mg × 2 /body	必要	不明	I.M.(1-2)	初回、2週間後、4週間後、その後4週毎		
閉経前はLH-RHアゴニスト(リュープリン等)を併用							

23 **フェンロデックス**

催吐性リスク		最小度					初回、2週間後、4週間後、その後4週毎
薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)			
フェンロデックス	250mg × 2 /body	必要	不明	I.M.(1-2)	初回、2週間後、4週間後、その後4週毎		